

取締役職務執行確認書のひな型についての説明（改訂版）

2018年2月
一般社団法人 監査懇話会

取締役職務執行確認書のひな型は、2006年12月に当会で初めてホームページに掲載し、以降11回の改訂を実施した。

このたびの第12回目の改訂は、2015年6月に適用開始となった「コーポレートガバナンス・コード（CGコード）」の適用経過をみると、その趣旨の定着は相当になされていると想定され、表現の修正を図ったものである。また、改正会社法関連部分（内部統制システム、社外取締役等）も点検した。（今回の修正箇所は、網掛けで表示した）

なお、各社で活用しやすいように、下記のとおり2種のひな型を作成している。（WORD1,WORD2）

この確認書は、あくまでも公開会社の監査役（会）設置会社を念頭においたひな型であり、各社の実情に応じて（例えば、非公開会社では有価証券報告書や会社の支配に関する基本方針等の項目は削除する他、関連法令等についても、自社の業界特有の法令を追加する等）カスタマイズしてご活用いただきたい。

この確認書が、監査役の業務で活用されるとともに、取締役の座右に置いていただけることを願っている。

WORD1；「取締役職務執行確認書」（全文—説明・関連法令・確認事項）

WORD2；「取締役職務執行確認書」（回答用—確認事項のみ）

取締役職務執行確認書の効用と留意点

1. 取締役職務執行確認書の効用は次のようなものとする

- ① 取締役が負うべき法的責任を概ね認識することができる。
- ② 取締役自身の行為及び取締役が担当する業務執行に伴う適法性のチェックに役立つ。
- ③ 監査役は監査対象を網羅し、ほぼ全体を把握することができる。
- ④ 監査上の問題点を見つける一助となる。
- ⑤ 会社の不祥事を未然に防ぐことにより、取締役の刑事・民事での責任追及の危険性を軽減することができる。

2. 取締役職務執行確認書は内部統制システム監査の一つとして意義がある

「取締役の職務の執行を監査する」という監査役監査の眼目からして、この執行確認の中身を取締役に毎年理解・認識していただき、自署・押印で確認を採ること自体が、取締役の職務執行に係る内部統制システムを成し、内部統制システム監査の重要な一環となる。

3. 取締役職務執行確認書をより効果的に活用するためには次のような点に留意することが必要である

- ① 取締役が、忠実に回答するとは限らない。必要に応じて面談を行うのが望ましい。
なお、確認される側が、強制された若しくは誘導された、という印象を持たないように、自由に回答していただくよう心がけねばならない。
- ② 「確認を保留する」「その他」といった回答あるいは文字による記載がある場合は、それを放置せず、必ず、詳細に聴き取り調査をしなければならぬ。そうすることによって、問題点を把握し、不祥事を未然に防止することに繋がる。一方これを放置し、問題が先送りになった場合は、監査役は責任が問われかねない。
- ③ 問題点が把握できた場合は、取締役職務執行確認書で知ったということではなく、別途、監査役が調査し、その結果を監査調書によって明確にすべきである。他部門でも同じ問題を抱えている場合が多い。誠実に記載した取締役だけが不利益をこうむることがないように配慮すべきである。
- ④ 取締役職務執行確認書第3項の「監査役への報告義務」は、重要な項目である。ここは、監査役は妥協せず、誠

実な回答を求めなければならない。例えば、大きな品質事故がありながら監査役に報告しないケースを監査役が把握していたような場合には、これを指摘し、今後の協力を求めることが大切である。

4. 新たに取締役職務執行確認書を導入する場合の留意点

会社によっては、導入について取締役の理解が得られない場合がある。監査役の意見統一と代表取締役への説明を踏まえて、取締役会等での説明を十分に行うことが必要である。

説明のポイントは、導入することによって、不祥事を未然に防ぎ、会社の健全性・倫理性を維持向上させることに役立つことを理解していただくことである。なお、社外取締役への確認事項を設けたことを踏まえ、社外取締役への適用に努めていただくことを願いたい。

なお、取締役職務執行確認書は、監査役の監査の手間を省こうとするものではなく、あくまでも監査役監査の一部であり、日常の情報収集や調査が主体であることは言うまでもない。

取締役職務執行確認書改訂履歴

2006年12月制定
2008年2月第1回改訂
2009年3月第2回改訂
2009年4月第3回改訂
2010年2月第4回改訂
2011年2月第5回改訂
2012年2月第6回改訂
2013年2月第7回改訂
2014年2月第8回改訂
2015年5月第9回改訂
2016年2月第10回改訂
2017年2月第11回改訂
2018年2月第12回改訂

以上